



令和3年6月23日(水)

### 会礼校長講話「あなたはどう生きますか」

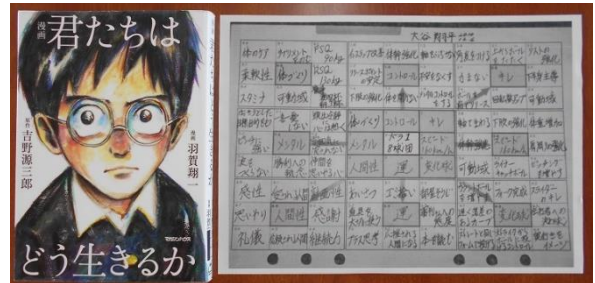
磐周大会が始まりました。3年生にとっては集大成の大会です。どの学校のどの部も、勝ちたい気持ちは同じです。接戦になったとき、勝ち進んでいくために必要なことは何だと思えますか。互いのチームが全力を出して戦っている。それまでの厳しい練習も耐え抜いてきた。体格や運動能力も、同じ中学生で、そんなに差はない。このような条件で試合をすれば接戦になるのは当たり前です。このような試合を制するには、普段の練習での身体の動きを、その緊迫した状況の中で再現できるかどうかです。これが難しいから、みんな何千回、何万回という練習を積んできました。本番で冷静さを失わない、弱気にならない、いい状況を常にイメージできる。これらの精神力がみなさんには備わっていると信じています。活躍が楽しみです。

さて、6月3日、4日の総合的な学習の時間では、各学年のテーマに沿った学習を行いました。2年生は、講師の方から職業についてのお話を聞き、自分の将来について考えました。そこで、今日は、これからのみなさんの「生き方」について話したいと思います。

1年ほど前にある会社が「将来叶えたい夢や目標に関する調査」をしました。「実現したい夢や将来の目標はありますか？」あると答えた人は28%。これは、多いのでしょうか、少ないのでしょうか。「みなさんには、実現したい夢や将来の目標がありますか？」ある人は、実現させるために、今、何をしたらいいのか。しっかり向き合い、今できることから行動に移しましょう。まだ、夢や目標が定まっていない人は、勉強することです。運動することです。そうすることで、将来の幅が広がります。

もう1つ紹介します。「夢を実現していると思う有名人は誰ですか」という質問。1位は、イチロー選手、2位は大谷翔平選手、3位は本田圭佑選手です。スポーツ選手が多いですね。これらの有名人は、どのようにして夢を実現したのでしょうか。才能や運もあるとは思いますが、やはり、夢を実現させるための工夫や並々ならぬ努力があったに違いありません。2位の大谷翔平選手は、夢を叶えるため高校1年生のときに必要な行動・要素をあげ「目標達成シート」にまとめたそうです。目標達成シートには、中心に自分の強い目標・夢を書きます。大谷選手は、「ドラフト1位で8球団から指名されること」と書いてあります。次に、目標を達成するために必要なことを8つ決め、目標の周りに書き込みます。大谷選手は、「体づくり」「コントロール」「キレ」「メンタル」「スピード160km/h」「人間性」「運」「変化球」と書いています。そして、その周りの16マスには、中の9マスに書いたことを達成するために必要な具体的な内容が書かれています。「メンタルコントロール」「仲間を大切に」「あいさつ」「部屋の掃除」など、野球のこと以外の生活面で意識することも書かれています。夢を叶えるために、このような目標シートを作って行動に移した大谷選手の強い気持ちが伝わってきます。

ここに1冊の本があります。「君たちは どう生きるか」80年以上前に書かれた名作です。数年前に漫画化され、ベストセラーになりました。この本の主人公は、中学生2年生男子、あだ名はコペル君。コペル君は、とても素直で元気のいい男子ですが、少しいたず



ら好きなところがたまにキズ。そんなコペル君が、日常活で直面するさまざまな問題を通して、近所に住む叔父さんと「生き方」について考え、成長して行く物語です。日頃の生活に潜む、いじめや友達への裏切り、貧困などの出来事から、「当たり前のように見えることは実はとてもありがたい」ということや、「僕たちは、自分で自分を決定する力をもっている」ということに気づいていきます。

私たちは、何かわからないことがあると、インターネットで調べたり人に聞いたりすることで簡単に答えを手に入れることができますが、疑問に思ったことを「自分軸」で考えたり体験したりすることが大切だというメッセージをこの本は発しているように思います。そして、コペル君の姿から、これからの時代を「君たちはどう生きるのか」と問いかけています。

それでは、みなさんに聞きたいと思います。「あなたの夢は何ですか？」そして、「あなたはどのように生きていきますか？」ぜひ、自分の問題として自分で考える人になってください。

## 令和3年度の教育活動のポイント その2

### 新学習指導要領（今年度から完全実施）に対応した生徒の学力向上

これからの社会は更に変化し、予測困難な時代になっていくと考えられています。そんな未来社会を切り拓き、それぞれに思い描く幸せを実現していつてほしいと願っています。学校では学んだことが子供たちの「生きる力」となるために、新学習指導要領に沿った学びを実践していく必要があります。新学習指導要領では自ら課題を見付け、自ら考え、判断し、行動していくために、子供たちが育む必要な学力を3つ要素として示されています。

6月18日に生徒たちは学年ごとに学習担当職員から「主体的・対話的で深い学び」、「学力の3要素」、「それらに伴い変わる評価」について説明を受けました。保護者の皆様に向けては別紙を用意しましたので、そちらで御確認願います。



## 夏季休業中の「総合的な学習の時間」について

今年度、全学年、夏季休業中に「総合的な学習の時間」の授業を設定し、下記のとおり学習します。

- 1 期間 8月23日(月)～26日(木)、各日3時間で計12時間 **※登校日ではありません**
- 2 内容 総合的な学習の時間における個人テーマに沿った調査探究活動
- 3 留意点

- ・長期休業中だからこそ可能な体験的活動の実施をねらいとしていましたが、新型コロナウイルスの鎮静化に至らない現状から、学習は限定的となります。自宅での学習が中心となり、必要な範囲で写真や動画撮影、自治会内での現地調査、親類縁者への訪問・聞き取り等は可能とします。
- ・夏季休業中の予定に応じ、学習は上記期間以外の実施も可能です。
- ・夏季休業中、生徒はタブレットを自宅へ持ち帰り、活用します。具体的な方法を含め、詳細は各学年ごとに生徒に伝えていきます。

## 資源回収 御協力ありがとうございました

5月9日(日)の資源回収への御協力、誠にありがとうございました。皆様の御協力により、収益金76,325円、奨励金111,250円、合計187,575円となりました。

本校の教育活動に有効に活用させていただきます。

